

# 学生活動支援の試みと活動内容紹介（2024年度）

福井大学 学術研究院工学系部門 知能システム工学講座 教授  
藤垣 元治

## 1. はじめに

令和6年度の北陸信越工学教育協会福井県支部の部門別研究補助費については、福井工業大学・福井工業高等専門学校・福井大学の3校に会員数に応じて配分されている。その内、福井大学に配分された約8万円の研究補助費の活用方法について、工学部関係者で検討した結果、本年度も「学生支援活動」の補助に利用することとした。

この学生支援活動は、平成29年度からスタートし、今回は7回目である。昨年に引き続いて、永井二郎先生と小川泉先生、中島恭平先生、筆者の計4名で本支援を実施した。

## 2. 本活動支援の趣旨

福井大学工学部では、以前から創成活動のプログラムとして、「学際実験・実習」という授業科目や、学生提案型「創成活動」の認定による各種支援などが用意されており、学生はそこに参加することができる。これらはある程度の目標と計画を立てて取り組むのであるが、それと比べて本活動はまだボヤボヤとした計画もそれほどはっきりしていないような立ち上げ期の学生グループを支援して、その芽を伸ばし、その後の「学際実験・実習」や「創成活動」に繋げていってもらおうという目的である。海のものか山のものかもわからないようなものでも良く、成果が出るかどうかというよりは、何かやってみようという気持ちを応援して、その意欲を引き出してみようという考えで企画した。

## 3. 今年度の募集について

今年度の募集案内のポスターを図1に示す。昨年度の報告で記載したように、立ち上げ期の学生グループの応募数をより増やす視点から実施の方法を少し変えて、これまで個人の活動も応募を認めていたが、今年度は当初の企画の趣旨通りにグループでの募集に限ることとした。すでに新型コロナウイルスについても考慮する必要もないというのが理由である。また、予算に少し余裕があったため、支援金の上限を昨年度の3万円から5万円に引き上げた。

それに対して10件の応募があり、審査をすることで8件を採択した。審査時には、趣旨に合っているかどうかを中心に検討して、立ち上げ期ではなさそうなチームは不採択とした。また、1名での応募もあったが、

募しようという意欲も汲んで支援することとした。

採択リストを表1に示す。この中で、「ヘキサロボティック」と「折り紙探究会」には、12月3日（火）に実施した令和6年度北陸信越工学教育協会福井県支部研究集会において、取り組み内容について紹介してもらった。「NIBE」については、当初の予定通りではなく、実際は修論などで活動をする余裕がなかったということで残念ながら活動実績はなかった。

令和6年度 北陸信越工学教育協会福井県支部（福井大学） 学生活動支援

## 学生のグループ活動を応援します！

何かに新しくチャレンジしようとする学生に活動費用を支援します（最大5万円）  
グループで始める工学に関する新しい取り組みが対象です

「まだボヤボヤとして計画もそれほどはっきりしていないような立ち上げ期の学生活動」を支援して、その芽を伸ばして今後の活動に繋げていってもらおうというものです。海のものか山のものかもわからないようなものでも大丈夫です。成果が出るかどうかというよりは、何かにチャレンジしようという気持ちに対して支援します。

**支援金の使い道の例**  
材料費、部品費、ソフトウェア代、本代、資料代など  
入場料、参加費、会場代、保険代など  
交通費（電車、バスなど）など

**支援する活動の例**  

- 工学教育に関係する活動（語学や経営、起業なども含む）
- ものづくり（ソフトウェア、デザインを含む）、学習用キットによる工作など
- コンクールへの応募、応募に向けた勉強会
- 科学イベント、科学教室、サイエンスカフェ等の参加や開催
- 工学に関わる大学・高専間の学生の連携をするような交流イベント
- 学外での調査・視察・見学

**1. 対象とする活動**  

- 学生が中心になって行っている工学に関係する立ち上げ期の活動
- 最近始めたものであれば、既に動き始めている活動でもOKです。
- 活動期間：2024年5月～2025年3月

**2. 対象者**  

- 数名以上の学生グループを対象します。他大学の学生との混成も可です（代表者は福井大学の工学系の学生であること）。

**3. 応募方法**  

- 所定の様式の申請書を提出してください。
- 予算の使途：消耗品（材料費、資料代など）、イベント開催費（会場代、保険代など）、交通費など
- 応募締切：6月28日（金）12:00

**4. 審査結果の通知と支援の方法**  

- 7月10日（金）までに結果を代表者にお知らせします。
- 支援金額は申請通りになるとは限りません。応募多数の場合は、不採択になる場合もあります。
- 支援金は、活動終了後に領収書などの提出を確認し、代表者にお渡しします。
- 活動終了後、会計報告と活動レポートを提出していただけます。
- 申請前の活動についても支援します（5月以降）。申請を予定している場合は、領収書の保存をしておいてください。

同合先・申請書提出先  
北陸信越工学教育協会福井県支部事務局 福井大学工学系運営管理課（工学系1号館1号棟1階）  
TEL：0776-27-8062 E-mail：fukukensibu-hsuee@ml.u-fukui.ac.jp

図1 募集案内のポスター（令和6年度）

表1 採択テーマリスト（令和6年度）

| チーム名            | テーマ名                                |
|-----------------|-------------------------------------|
| へキサロボテック        | 知能ロボコンプロジェクト                        |
| 住環境計画研究室        | 中山間地域における保育所内の備品の有効活用               |
| ラーMEngineers    | 若者ショッププランコンテスト優勝に向けた活動              |
| Regu3D          | 機械学習による 3D 空間中の光の広がり の推測            |
| UMU Dev         | ゲーム開発                               |
| 福井大学工学部・工学研究科有志 | 工学部コミュニティの活性と課題・研究に関する意見交換          |
| 折り紙研究会          | 折り紙的デザインの探求                         |
| NIBE            | AI に関する技術向上を目的とした勉強会の開催及びソフトコンペへの参加 |

#### 4. おわりに

福井大学で取り組んでいる「学生支援活動」について、今年度の実施内容について記した。今回は結果的に活動できなかったチームもあったが、失敗やうまく進まないこともあるのが前提の立ち上げ期の活動支援なので、それもあるということである。

最後に、今年度の学生による活動報告のうち、現時点で提出されているものを掲載する。

##### ～以下、学生からの活動報告～

（今年度は件数が多いため、文面は省略し、活動概要がわかる図や写真のみを抜粋した。）

##### へキサロボテック「知能ロボコンプロジェクト」

工学部機械・システム工学科 2年 百瀬大翔, 一二岳登, 飯吉相介, 村田寛至, 三上晃輝, 安田伊吹

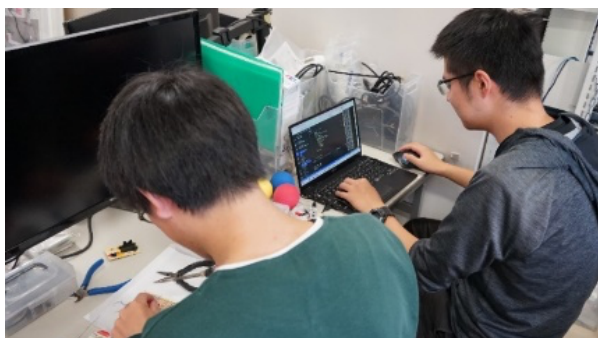


図2 制作風景

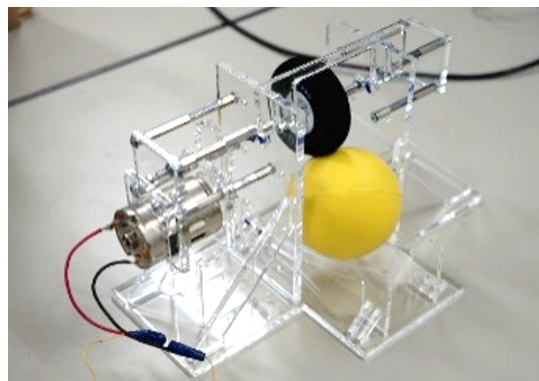


図3 発射機構（2号機）

##### 住環境計画研究室「中山間地域における保育所内の備品の有効活用」

工学研究科 安全社会基盤工学専攻 1年 佐藤瞳, 2年 田邊夢, 森早彩, 1年 倉橋聡平, 水野俊輔, LIU YONGZEYUAN

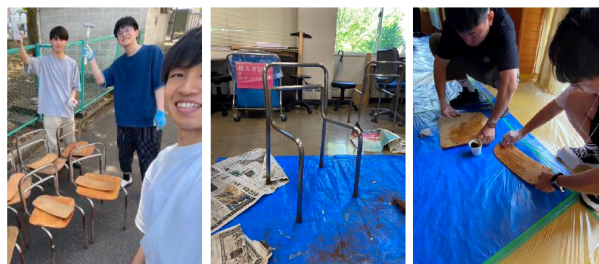


図4 保育所で使用されているイスの解体、さび落とし、ニス塗り作業の様子



図5 リデザインをして組み立てた椅子と活動の様子



**ラーMEngineers「若者ショッププランコンテスト優勝に向けた活動」**

電気電子情報工学科 4年 田濃一翔, 高橋昂大, 中楯峻之助, 3年 吉田琳汰朗



図6 試作したラーメンと蕎麦



図7 開発中のアプリ

**Regu3D「機械学習による3D空間中の光の広がり**

**の推測」**

機械学習によるGI推測  
電気電子情報工学科 3年 上田渉夢

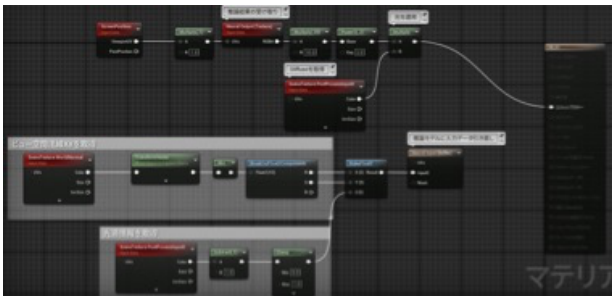


図8 ポストプロセスでモデルを動作させるマテリアル

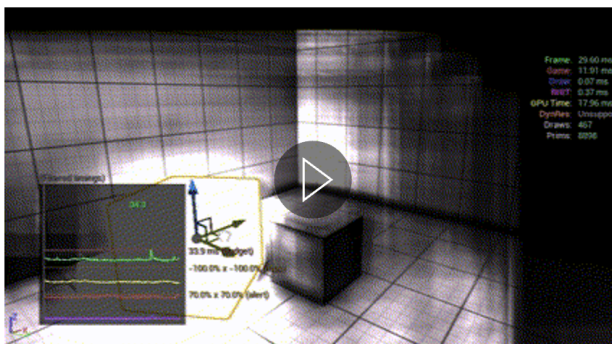


図9 スクリーンスペースでの照明計算とリアルタイムの動作の様子

**UMU Dev「ゲーム開発」**

**アニマルウォーズ開発事例**

電気電子情報工学科・情報コース 3年 村川大規, 上坂大樹, 上田渉夢



図10 完成させたゲーム



図11 開発の様子

**福井大学工学部・工学研究科有志「工学部コミュニティの活性と課題・研究に関する意見交換」**

工学研究科産業創成工学専攻 2年 吉田憲人, 大下智輝, 1年 齋藤壮汰, 物資・生命化学科 4年 山口恭平



図12 「交流を促すランチ会」開催の様子

## 折り紙探究会「折り紙的デザインの探求」

安全社会基盤工学専攻 1年 足立翔, 原田龍範, 加藤祐基



図 13 FWI チャレンジ応援文化祭 2024 で展示した超複雑系折り紙, ユニット折り紙, シンプル系折り紙



図 14 折り紙作成ソフト ORIREVO を用いて創作したシンプル系折り紙